

# 「たんぽぽのちえ」

## 無料テスト対策練習問題プリント②

年	組	番	名前
---	---	---	----

きょうかしょの「たんぽぽのちえ」のおはなしをよんで、  
もんだいにこたえましょう。

問1 「この ころに になると、・・・花の じくが、また  
おき上がります。」と ありますが、「この ころ」とは  
いつの ことですか。つぎの 中から えらび ○で  
かこみましょう。

あ：花が 黒っぽい 色に かわった ころ

い：花の じくが じめんに たおれる ころ

う：白い わた毛が できる ころ



問2 たねを とばすころ 花の じくは どうなりますか。  
 ただしくないものを つぎの 中から えらび ○で かこみ  
 しましょう。

あ：じくが おき上がる

い：じくが のびる

う：じくが たおれる

問3 花の じくは なにを するようにぐんぐん のびますか。  
 おはなしの 中から ぬきだして こたえましょう。

問4 花の じくが のびるのは なんのためですか。つぎの  
 中から えらび ○で かこみましょう。

あ：雨が よく あたるため

い：お日さまが よく あたるため

う：風が よく あたるため



問5 風がよく あたると、たねを どこまで とばすことができますか。おはなしの 中から ぬきだして 3もじて ください。

問6 しめり気の 多い 日や、雨ふりの 日には、わた毛の らっかさんは どうなりますか。おはなしの 中の ことばを つかって 7もじて ください。

問7 しめり気の 多い 日や、雨ふりの 日には、わた毛の らっかさんが しぼんで しまうのは なぜですか。ただしくないものを つぎの 中から えらび ○で かこみましょう。

あ：わた毛が とんで ってしまうから

い：わた毛が しめって しまうから

う：わた毛が おもく なって しまうから



問8 たんぽぽの「いろいろな ちえ」を せつめいしている つぎの 文の ( ) にはいる ことばを おはなしの 中から ぬきだして こたえましょう。

- ・花と じくを しずかに ( あ )、たねに、えいようを おくる
- ・花の じくが ぐんぐん ( い )、風が あたるように する
- ・晴れて 風の ある日には、らっかさんは いっぱいに ( う )、とおくまで とんでいくように する
- ・雨ふりの 日には、らっかさんは ( え ) しまう

【あ】

【い】

【う】

【え】

問9 たんぽぽの へんかを じゅんばんどおりに ならびかえて 「あ・い・う・え」で こたえましょう。

あ：花が すっかり かれる

い：白い わた毛が できる

う：じくが たおれる

え：花が さく

→ → → →



問10 たんぽぽが いろいろな ちえを はたらかせるのは  
なんの ためですか。いちばん ただしいものを つぎの  
中から えらび ○で かこみましょう。

あ：きれいな 花を さかせるため

い：こどもたちを たのしませるため

う：あたらしい なかまを ふやすため



## 「たんぽぽのちえ」

### 無料テスト対策練習問題プリント②（解答）

問1

う

問2

う

【かいせつ】「ただしくない」ものをえらぶので  
ちゅういしよう。

問3

せのび

問4

う

問5

とおく

問6

すぼんでしまう



問7 あ

【かいせつ】ただしくないものを えらぶので  
ちゅういしよう。

問8 【あ】休ませて

【い】のびて

【う】ひらいて

【え】すぼんで

問9 え→う→あ→い

問10 う

